

六中PTAニュースNo.3

地域公開参観日6/17(月)「親も参加したいね！」 先生方、感謝です！！

子どもたちの笑顔からは、自分の選んだ講座で普段とは違う学びを、存分に楽しんでいる様子がよく分かりました。先生方に感謝です！

学級懇談会で出た感想は、「子どもが楽しそうだった」、「とても充実していて素晴らしい取り組み。これで終わりではなく、3ヶ月に1回くらいの定期開催にしてほしい」、「子どもと同じ講座を受けたかった」、「先生も親も参加できると良い」など、賛成の意見が多く出ました。

しかし、初めての試みだった上、講座数が多く打ち合わせや人数調整など、先生方が事前の準備にかなりご苦労されたのではないのでしょうか。学校全体の多忙化解消のためにPTAができることは何か、楽しかった一方で、考えさせられました。ご意見お寄せ下さい。



学校運営委員会に参加しました 6/13(木)

サポートルーム と 1年・数学の学習支援ボランティアの活動の様子

皆さん、六中の特色として他の学校にない取り組みをご存じですか？「サポートルーム (SR)」です。学校運営委員会では、実際に教室を見学させてもらう時間があり、飼育している金魚の水槽やゆったりしたソファと共同スペースの大きな机が真ん中に置かれた教室は、居心地が良い場所でした。先生方が、常に子どもたちが安心できる居場所づくりに尽力している様子が伝わってきます。ただ、子どもたちとの信頼関係を築くのはそう簡単ではありません。また、先生方は空き時間をやりくりしてSRに行っていっぱいします。授業の準備のために1日に少なくとも1～2時間は空き時間が必要ですが、SRに行くための時間を生み出すのはとても大変そうでした。先生方の時間的な余裕をつくるためには、先生の数を増やすしかない、と感じました。

学習支援ボランティア（地域の大人）が1学年の数学の授業に支援に入っている様子も資料をいただきました。子どもたちの感想は切実です。「困っている時すぐに気づいてくれた／優しく教えてくれて助かった／ボランティアの先生たちのおかげで問題の意味が分かった！」など感謝の言葉がズラリ。教員免許などの資格は必要ありません。授業中にプリントの○付けをしたり、遠慮して手を挙げられない子どもたちに寄り添ったりするボランティアが、今足りません。興味のある方や少しなら時間の都合がつく、という方はぜひ、下記へ申し出て下さい。どうぞ、よろしくお願いいたします。

川西公民館 0268-22-5004 担当：小山さん（ボランティアコーディネーター）

学校支援ボランティア 応募要項 ①希望する学校 ②お名前 ③自治会

④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥活動内容＜学習支援：授業サポート・丸付け等＞

※個人情報情報はボランティア保険加入等ボランティア活動にのみ使用します。

上小PTA連合会での情報交換 6/22(土) 役員には“特典”を！！(*^▽^*)

上小地域の小中学校のPTA会長(副会長)が上小教育会館(中央消防署隣)に集まり、課題と改善案について意見を交わしました。地区ごとの分散会で城西地区(城下小、四中、南小、川辺小、浦里小、川西小、青木小中、六中)では、毎年の役員の立候補がなくどの学校も苦勞していて、世帯数が少ないので何度も役が回ってくる(青木)、下の子どもがいても会議に参加できるようにZOOMを活用している(南小)等の意見が出ました。中でもユニークだったのは、「役員には特典として、運動会や卒業式などの行事で良い写真を撮れる“特等席”に家族で座れるようにする(城下)」という実践例でした。他の地区からは、①参観日などの行事に役員が初めから参加できるように、駐車場係を外部委託している、②役員を押しつけ合うのではなく、子どもたちのための活動としてPTA主催で運動着や制服のリサイクルを実施した、③会議は、30～40分の短時間で終わるZOOMで行い回数を重ねるようにしたら参加しやすくなり、出席が増えた、④PTA会費は、他の引き落としと同じ口座から引き落としとして集金し、先生方や保護者の負担を軽減できた、⑤PTA総会の出席率を上げるため、学級PTA→総会→学年PTAの順番で開催している、⑥夏休みのPTA作業だったアルミ缶・資源回収はなくし、普段の登校日

に期間を決めて行うように変更した、⑦役員の男女指定は廃止した。なり手不足のなか、「会長は男性」という縛りがあるが、ジェンダー平等の昨今の流れに沿っていない。また、母親が多数のPTA役員の中で、それまでの活動に関わってこなかった面識のない父親どうしが集まって会長を決めるのはムリがある。顔と名前も一致せず、仕事や家族の事情も分からない。会長が女性の学校も増えている、などたくさんの意見があり参考になりました。

「上小地区の高校入試制度を考える保護者と教職員の会」6/26(水)

3学年正副PTA会長のお二人と進路指導の笠井先生が出席してくださいました。

内容は、高校の募集定員や先生の数を増やして！高校も綺麗にして！授業料安くして！選抜試験難しくしないで！！の実現のために署名を集めよう、という会議でした。中学も高校も現場の先生方の願いは同じけど、文科省からは学力向上を強調してくる。署名提出の際は熱心に話を聞いてくれるが、制度の改革はいっこうに進まない現状だとききました。

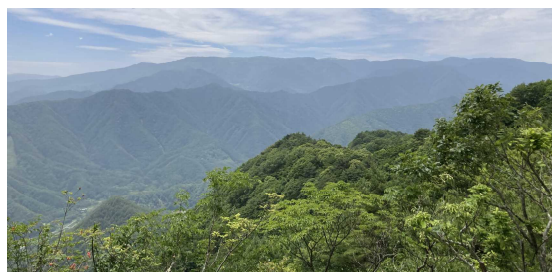
子どもも保護者も、学校の先生たちも、高校の募集定員を増やしてほしいと要請しても、少子化を理由に定数減を打ち出したり、試験を適正な難易度にするよう求めても後期選抜試験に「紙上面接」が加えられ、生徒や指導する先生方への負担が増えています。面接なのにおぼえた文を紙に書く、その趣旨が県教育委員会からは説明されていません。

今年の3月に行われた長野県公立高校入試問題では数学は、基本的な計算問題は2問に留まり、「これは国語の試験？」と思うほど文章の説明が多かったのが今年の特徴でした。

PTAサークル“山登り会”独鈷山(1266.4m)に登ってきました 6/26(水)

★平日なので、ちょうど仕事の休みが取れたメンバー2人で登ってきました。少しムシムシはしていましたが、風は少し冷たく、登山日和でした。国道254号側の景色は美ヶ原高原美術館や電波塔も見えました。反対側は塩田平が見えて、本当に絶景でした。実は、独鈷山初めてで、結構たいへんだった聞いていたので覚悟して登りました。でも、虚空蔵堂側からの登山道は割と登りやすかったです。ただ、途中の道が倒木や崖崩れ等で少し分かりづらく、時々立ち止まって確認しなきゃならなかったです。道中十二支の像があったので、お参りしつつ登れたのは良かったです。(Nさん)

★最高気温は25℃ほどで、気持ちよい風に、花の香りが漂うポイントもあり、山の空気を満喫しました。沢沿いに登ると山頂まで大きな岩がいくつも現れ、いかにも“山の神様”という風貌で私たちを迎えてくれました。熊に会わないように鈴をつけていましたが、はじめから最後までよくしゃべり、途中、リスを3匹見かけました。9:40出発、11:28山頂。お昼を食べ下山。1:24駐車場着。ベテランのNさんが初心者の私に合わせてくれたので、翌日も膝が痛くなることもなく仕事に出勤できたのは奇跡的です。体力に自信がありませんでしたが、次の山が楽しみです。(Aさん)



<お知らせ>

困りごとを相談できます

PTA子育て部 「学校保健委員会」が開催されます！

とき 8月1日(木) 15:00~16:30

ところ 中学校北校舎 2階ミーティングルーム

内容 ①「お子さんについてのアンケート」結果

1学期保健室来室状況についてのお話 (保健室の青山先生から)

② グループ討議・六中生に伝えたいことや知ってほしい意見などをまとめます